

平成 26 年度

# 神戸市学力定着度調査報告書

「学力の樹」を支える自律力・絆力・向上力の3つの力で、心豊かに、たくましく生きる神戸っ子を育むために

## 「学力の樹」モデル



神戸市教育委員会

# 「学力の樹」とは

「学力の樹」において、「学力」を以下のように定義しています。

「学力とは、自律力・絆力・向上力を基盤としながら、知識・技能、思考力・判断力・表現力ならびに関心・意欲・態度すべてが一体となったものである。」

その考え方を具体的に絵で表現したものが、「学力の樹」モデルになります。

この樹は、爽やかな空気（仲間と信じ合える、温かな教室の雰囲気）のなか、太陽や雨（私たち教員が日々行う授業）や地中の養分（家庭や地域、さまざまな人々とのつながり）によって育ちます。根（関心・意欲・態度）と幹（思考・判断・表現）と葉（知識・技能）は、それぞれ独立したものではなく、有機的に相互に作用します。葉でつくられた養分（光合成）や、地中から吸い上げた養分が幹を通して循環することで、それぞれの力を伸ばしていくという学びのモデルを表しています。

また、地中の見えない部分に、自律力・絆力・向上力があり、根を地中深く伸ばしていく手助けをしてくれます。「自律力・絆力・向上力」には、チャレンジ10で挙げられた項目（早寝早起き朝ごはん など）をあてはめました。

- 自律力：規範意識を持ち、自分をコントロールできる力
- 絆力：他者を尊重し、積極的に人間関係を築こうとする力
- 向上力：将来の展望を持ち、努力できる力や意欲的に学ぶ力

皆さんとともに、自律力・絆力・向上力の3つの力で、心豊かに、たくましく生きる神戸っ子を育てていきましょう！

◇◇◇ 目 次 ◇◇◇

「学力の樹」とは

I	調査の目的・概要、調査結果の概要	—	1
II	学習指導のより一層の充実に向けて	—	2
III	各教科の状況と分析（各教科の調査結果より）		
	小学校国語 — 4	小学校社会 — 6	小学校算数 — 8
	小学校理科 — 10	中学校国語 — 12	中学校社会 — 14
	中学校数学 — 16	中学校理科 — 18	中学校英語 — 20
IV	確かな学力の育成のために		
	小学校国語 — 22	小学校社会 — 26	小学校算数 — 30
	小学校理科 — 34	中学校国語 — 38	中学校社会 — 42
	中学校数学 — 46	中学校理科 — 50	中学校英語 — 54
V	神戸の子供たちの学習や生活に対する意識・実態 ～児童生徒質問紙調査より～	—	58
VI	学習状況等に関する教員調査	—	82
VII	高まる学び～神戸っ子（こうべっ子）チャレンジ10～	—	90

【調査の評価について】

調査結果評価の分析にあたって、正答率の比較を行う際には、次の基準を設けている。

+3ポイント以上……………良好である  
-3ポイント以下……………課題がある  
+2.9～-2.9ポイント…参考値と同程度であり「概ね定着している」と評価した

【正答率及び参考値について】

○正答率……………正答した児童生徒の人数の割合

（例）100人中80人が正答していれば、正答率は80%です。

○参考値……………学習内容が定着しているかどうかを判断する際の目安となる値

本調査で測定できるのは学力の特定の一部分であることや、教育活動の一側面に過ぎないことをふまえつつ、本資料を活用して学力向上のための指導方法の工夫改善をお願いします。